

令和2年度 学校基本調査結果の概要

令和2年5月1日現在で市内に所在する幼稚園・学校等を対象として実施した「学校基本調査（基幹統計調査）」のうち、「学校調査」と「卒業後の状況調査」の結果がまとまったため、その概況を公表する。

また、令和2年4月1日現在で市内に所在する保育所の概況（学校基本調査対象外）についても、併せて公表する。

I 調査の概要

1 調査の目的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的としている。

2 調査の範囲

(1) 学校調査

幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校（なお、大阪市内に義務教育学校及び高等専門学校は設置されていない）。

(2) 卒業後の状況調査

中学校、高等学校、大学及び短期大学の卒業生

3 調査事項

(1) 学校調査

- ① 学校の名称、種別及び所在地
- ② 学校の特性に関する事項
- ③ 学部、学科、課程又は学級に関する事項
- ④ 教員及び職員の数
- ⑤ 幼児、児童、生徒又は学生の在籍状況及び出席状況
- ⑥ 幼児、児童、生徒又は学生の入学、卒業及び転出入の状況

(2) 卒業後の状況調査

- ① 学校の名称、種別及び所在地
- ② 学校の特性に関する事項
- ③ 卒業生の卒業時における所属に関する事項
- ④ 卒業生の進学、就職等の状況

4 調査の実施時期

(1) 学校調査

毎年5月1日現在。

(2) 卒業後の状況調査

前年度間の卒業者（高等学校、特別支援学校の高等部にあつては、前々年度以前の卒業者で上級の学校に入学を志願した者を含む。）について、毎年5月1日現在。

5 利用上の注意

(1) 学校（園）数には、休校（園）中の学校（園）（児童・生徒のいない校園）を含む。

(2) 総数及び市立計に、小学校・中学校・高等学校の郊外校は含まない。

(3) 入学志願者数において、同一人が2校以上に願書を提出し、2校以上に合格した場合は、実際に入学した学校の志願者、いずれも不合格の場合は、第1志願の学校の志願者として計上している。

(4) 高等学校の国立は、大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎、平野校舎及び池田校舎の総計である。

(5) 大学の学校数については、大学本部の所在地での計上である。なお、学部数・学生数については在籍する学部、研究科等の所在地による。

(6) 小数点第二位以下の数字は四捨五入している。

(7) 表中の「-」は、該当数字がないものを表している。

6 用語解説

○ 郊外校

大阪市立学校のうち市外に所在するもの。

○ 幼保連携型認定こども園

平成27年4月より新設された、幼稚園的機能と保育所的機能の両方の機能をあわせ持つ単一の施設。

○ 専修学校

学校教育法第1条に規定する学校以外の教育施設で、職業若しくは実際生活に必要な能力を育成し又は教養の向上を図ることを目的として組織的な教育を行い、修業年限1年以上、授業時間数が文部科学大臣所定の時間数以上、教育を受ける者が常時40名以上であるもの。専修学校には入学資格の違いにより、次の3つの課程がある。

・ 高等課程

中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者若しくは中等教育学校の前期課程を修了した者又は文部科学大臣の定めるところによりこれと同等以上の学力があると認められた者に対して、中学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて教育を行う課程。

・ 専門課程

高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は文部科学大臣の定めるところによりこれに準ずる学力があると認められた者に対して、高等学校における教育の基礎の上に、教育を行う課程。

・ 一般課程

高等課程又は専門課程の教育以外の教育を行う課程。

○ 各種学校

学校教育法第1条に規定する学校以外で、学校教育に類する教育を行う施設。(学校教育法以外の法律に特別の規定があるもの及び専修学校を除く。)なお、本調査では国公立、及び府知事の認可を受けた私立の各種学校を対象としている。

○ 特別支援学校

特別支援学校は、視覚障がい者、聴覚障がい者、知的障がい者、肢体不自由者又は病弱者(身体虚弱者を含む。)に対して、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施すとともに、障がいによる学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けることを目的とする学校。

○ 中等教育学校

小学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、義務教育として行われる普通教育並びに高度な普通教育及び専門教育を一貫して施すことを目的とする学校。

修業年限は6年。課程は前期3年の前期課程及び後期3年の後期課程に区分される。中高一貫とは異なる。

○ 職員

小・中学校には「職員」として、校長、教頭、教諭、養護教諭及び事務職員を置かなければならないとしている（学校教育法第37条、第49条）。本調査では上記の職員を「教員」と「職員」とに分けている。

○ 教員

初等中等教育では、校長（園長）、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師の名称を用いている。

○ 本務者

当該学校の専任の教職員。原則として辞令で判断されるが、辞令等がない場合は、待遇や勤務の実態で判断。

○ 兼務者

本務者以外の者。学校基本調査では延べ数として把握している。

○ 就職者等

「自営業主等」、「常用労働者」（無期雇用労働者及び有期雇用労働者）、「臨時労働者」の合計数。なお、「臨時労働者」とは「雇用契約期間が1カ月未満で期間の定めのある者」のこと。

○ 就職者総数

「自営業主等」、「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者及び「進学者」のうち就職している者の合計数。

II 大阪市における学校の概況

1 学校調査（保育所含む）

- ◇ 幼稚園は 171 園。在園者数は 2 万 3,168 人で、前年度に比べ 827 人減少し、8 年連続で減少した。
- ◇ 幼保連携型認定こども園は 55 園。在園者数は 8,253 人で、前年度に比べ 601 人増加し、5 年連続で増加した。
- ◇ 保育所は 456 所。児童数は 4 万 3,204 人で、前年度に比べ 434 人減少し、2 年連続で減少した。
- ◇ 小学校は 298 校（分校 3 校を含む）。児童数は 11 万 8,696 人で、前年度に比べ 147 人減少し、4 年ぶりに減少した。
- ◇ 中学校は 155 校。生徒数は 6 万 736 人で、前年度に比べ 588 人増加し、9 年ぶりに増加した。
- ◇ 高等学校は 89 校。生徒数は 7 万 3,307 人で、前年度に比べ 2,427 人減少し、4 年連続で減少した。
- ◇ 専修学校は 165 校。生徒数は 6 万 2,432 人で、前年度に比べ 487 人増加し、9 年連続で増加した。
- ◇ 各種学校は 26 校。生徒数は 5,772 人で、前年度に比べ 1,534 人減少し、3 年連続で減少した。
- ◇ 短期大学は 8 校。学生数は 3,705 人で、前年度に比べ 99 人減少し、6 年連続で減少した。
- ◇ 大学は 11 校。学生数は 3 万 1,353 人で、前年度に比べ 257 人減少し、9 年ぶりに減少した。

2 卒業後の状況調査

- ◇ 中学校卒業生 2 万 229 人のうち、高等学校等進学者は 98.8% を占めている。
- ◇ 高等学校卒業生 2 万 4,952 人のうち、大学等進学者は 59.8%、就職者等は 13.6% の構成比となっている。
- ◇ 短期大学卒業生 1,701 人のうち、進学者は 2.9%、就職者等は 91.8% の構成比となっている。
- ◇ 大学卒業生（昼間＜第 1 部＞）5,980 人のうち、進学者は 10.1%、就職者等は 80.7% の構成比となっている。
- ◇ 大学卒業生（夜間＜第 2 部＞）207 人のうち、進学者は 2.4%、就職者等は 86.5% の構成比となっている。

学校（園）数、教員数及び生徒数等（令和2年5月1日現在）

（単位：学校（園）・人）

区分	学校（園）数			教員数 （本務者）	生徒数等			
	総数	国立	公立		私立	総数	男	女
幼稚園	171	1	52	118	1,872	23,168	11,693	11,475
幼保連携型認定こども園	55	-	-	55	1,188	8,253	4,217	4,036
小学校（注1）	298	2	289	7	8,017	118,696	60,845	57,851
中学校	155	2	128	25	4,865	60,736	30,851	29,885
高等学校	89	1	52	36	5,168	73,307	36,761	36,546
中等教育学校	1	-	-	1	25	238	163	75
特別支援学校（注2）	17	1	16	-	1,674	2,754	1,748	1,006
専修学校	165	-	1	164	3,000	62,432	27,836	34,596
各種学校	26	-	-	26	267	5,772	3,545	2,227
短期大学	8	-	-	8	250	3,705	86	3,619
大学	11	-	1	10	1,625	31,353	19,085	12,268

注1：分校（公立3校）を含む。

注2：分校（公立1校）を含む。

学校種別生徒数等の推移（各年5月1日）

（単位：人）

年度	幼稚園 在園者数	幼保連携型 認定こども園 在園者数	小学校 児童数	中学校 生徒数	高等学校 生徒数	専修学校 生徒数	各種学校 生徒数	短期大学 学生数	大学 学生数
平成14年	33,493	-	126,000	68,180	86,550	67,391	9,801	7,217	25,555
15年	33,396	-	126,549	66,694	83,336	71,483	9,464	6,850	26,154
16年	32,974	-	127,040	65,475	81,465	72,558	8,024	6,318	26,374
17年	32,463	-	128,204	65,478	79,245	73,095	7,020	5,988	26,801
18年	32,030	-	128,917	65,399	76,925	68,547	6,912	5,411	27,630
19年	31,441	-	128,241	66,035	75,387	63,233	6,647	4,888	27,977
20年	30,544	-	128,229	66,100	76,332	58,531	6,413	4,634	27,975
21年	29,518	-	127,264	66,882	77,326	54,876	6,310	4,290	28,126
22年	28,763	-	125,794	66,807	78,758	53,844	6,438	4,218	28,096
23年	28,979	-	123,200	67,551	79,250	53,614	6,596	4,254	27,918
24年	29,146	-	120,429	67,389	80,795	54,943	6,378	4,252	28,152
25年	29,111	-	119,076	66,878	81,705	56,407	7,669	4,261	28,249
26年	28,750	-	118,015	66,050	82,265	56,490	7,522	4,297	28,821
27年	26,416	4,157	117,598	64,917	80,983	57,172	7,389	4,203	29,440
28年	26,233	4,812	117,165	63,466	81,006	58,453	7,689	4,175	29,940
29年	25,598	5,947	117,690	61,984	80,000	59,898	7,803	4,139	30,390
30年	24,947	6,445	118,726	60,494	77,952	60,950	7,529	4,004	31,058
令和元年	23,995	7,652	118,843	60,148	75,734	61,945	7,306	3,804	31,610
2年	23,168	8,253	118,696	60,736	73,307	62,432	5,772	3,705	31,353

卒業者の卒業後の状況

（単位：人・％）

区分	総数	進学者		就職者等		その他	
			構成比		構成比		構成比
中学校	20,229	19,982	98.8	35	0.2	212	1.0
高等学校	24,952	14,928	59.8	3,404	13.6	6,620	26.6
短期大学	1,701	50	2.9	1,562	91.8	89	5.3
大学（昼間）	5,980	605	10.1	4,825	80.7	550	9.2
大学（夜間）	207	5	2.4	179	86.5	23	11.1

注：専修学校専門課程進学者はその他に含む。

III 学校調査

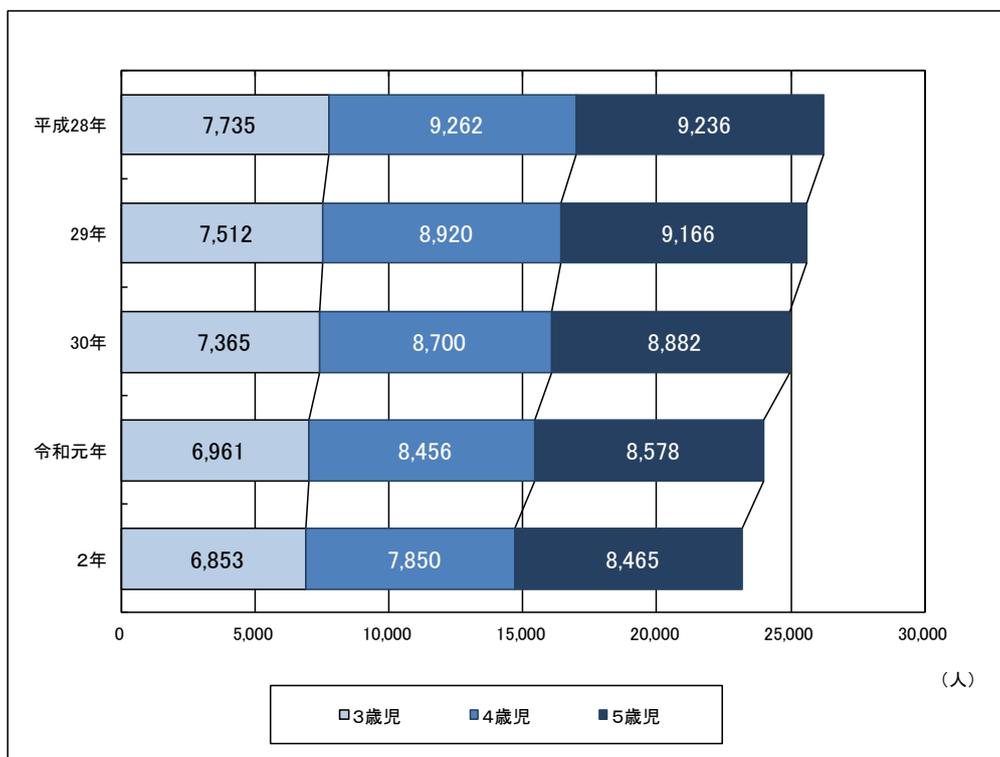
1 幼稚園

市内の幼稚園は171園で、市立52園、国立1園、私立118園となっており、前年度に比べ1園減少した。

在園者数は2万3,168人で、前年度に比べ827人（同3.4%）減少した。

設置者別在園者数では、全体の83.4%を占める私立が1万9,328人で、前年度に比べ593人（同3.0%）減、市立は3,694人で232人（同5.9%）減、国立は146人で2人（同1.4%）減となっている。

幼稚園の年度別、年齢別在園者数の推移



幼稚園の年度別、設置者別園数・教員数・在園者数

(単位:園・人)

	園数				教員数				在園者数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成28年	182	55	1	126	2,118	386	13	1,719	26,233	4,365	149	21,719
29年	178	54	1	123	2,141	392	14	1,735	25,598	4,267	147	21,184
30年	176	54	1	121	2,145	406	14	1,725	24,947	4,097	149	20,701
令和元年	172	52	1	119	2,152	398	13	1,741	23,995	3,926	148	19,921
2年	171	52	1	118	2,192	395	14	1,783	23,168	3,694	146	19,328

注:教員数は兼務を含む。

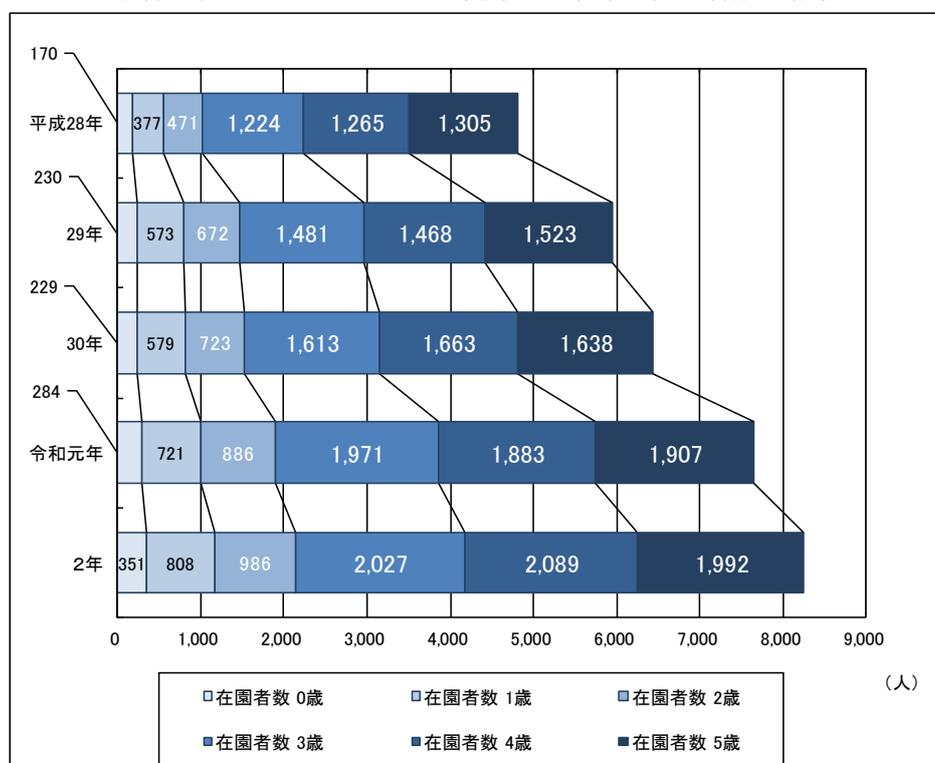
園数は分校を含む。

2 幼保連携型認定こども園

市内の幼保連携型認定こども園は私立のみで、55園となっており、前年度に比べ5園増加した。

在園者数は8,253人で、前年度に比べ601人(同7.9%)増加した。0歳児が351人で、前年度に比べ55人(同23.6%)増、1歳児が808人で、前年度に比べ87人(同12.1%)増、2歳児が986人で、前年度に比べ100人(同11.3%)増、3歳児が2,027人で、前年度に比べ56人(同2.8%)増、4歳児が2,089人で、前年度に比べ206人(同10.9%)増、5歳児が1,992人で、前年度に比べ85人(同4.5%)増となっている。

幼保連携型認定こども園の年度別、年齢別在園者数の推移



幼保連携型認定こども園の年度別園数、教員数・在園者数

(単位:園・人)

	園数	教員数	在園者数						
			総数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平成28年	25	664	4,812	170	377	471	1,224	1,265	1,305
29年	33	868	5,947	230	573	672	1,481	1,468	1,523
30年	40	948	6,445	229	579	723	1,613	1,663	1,638
令和元年	50	1,250	7,652	284	721	886	1,971	1,883	1,907
2年	55	1,338	8,253	351	808	986	2,027	2,089	1,992

注:教員数は兼務を含む。

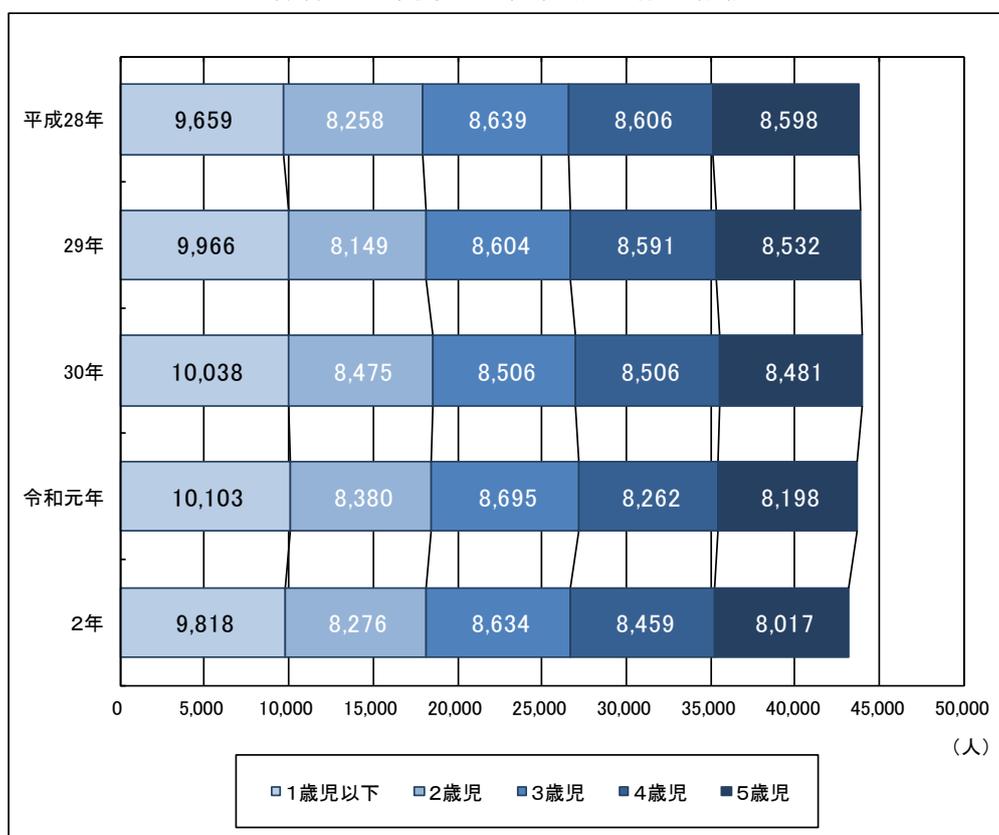
3 保育所（学校基本調査対象外）

市内の保育所は456所で、前年度から変化はなかった。設置者別でみると、公設公営が60所、公設民営が27所、私立は369所となっている。

保育所児童数は4万3,204人で、前年度と比べ434人（同1.0%）減少した。

年齢別の児童数は、1歳児以下が9,818人で、前年度と比べ285人（同2.8%）減、2歳児は8,276人で、前年度と比べ104人（同1.2%）減となり、3歳児は8,634人で、前年度と比べ61人（同0.7%）減、4歳児は8,459人で、前年度と比べ197人（同2.4%）増となり、5歳児は8,017人で、前年度と比べ181人（同2.2%）減となった。

保育所の年度別、年齢別児童数の推移



保育所の年度別、設置者別保育所数、児童数

（単位：所・人）

	総数		公設公営		公設民営		私立	
	保育所数	児童数	保育所数	児童数	保育所数	児童数	保育所数	児童数
平成28年	417	43,760	66	6,245	38	3,864	313	33,651
29年	420	43,842	64	5,949	35	3,548	321	34,345
30年	443	44,006	63	5,749	31	3,132	349	35,125
令和元年	456	43,638	62	5,450	29	2,896	365	35,292
2年	456	43,204	60	5,232	27	2,684	369	35,288

4 小学校

(1) 学校・児童数等

市内の小学校は298校（分校3校を含む）で、市立289校、国立2校、私立7校となっており、前年度に比べ市立が1校減少した。

児童数は11万8,696人で、前年度に比べ147人（同0.1%）の減少となり、設置者別の児童数は、児童数の96.5%を占める市立が11万4,537人で前年度に比べ149人（同0.1%）減少した。

学級数は5,346学級で、前年度に比べ103学級（同2.0%）増加した。1学級あたりの児童数は、市立22.0人、国立34.6人、私立31.0人となっている。

小学校の年度別、設置者別学校数・学級数

（単位：校・学級）

	学校数				学級数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成28年	302	293	2	7	4,855	4,723	36	96
29年	300	291	2	7	4,975	4,843	36	96
30年	299	290	2	7	5,105	4,973	36	96
令和元年	299	290	2	7	5,243	5,112	36	95
2年	298	289	2	7	5,346	5,216	36	94

注：学校数は分校（3校）を含む。

小学校の年度別、設置別教員数・児童数

（単位：人）

	教員数				児童数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成28年	7,994	7,704	65	225	117,165	112,973	1,281	2,911
29年	7,945	7,648	66	231	117,690	113,528	1,249	2,913
30年	8,287	7,986	66	235	118,726	114,590	1,246	2,890
令和元年	8,636	8,332	62	242	118,843	114,686	1,252	2,905
2年	8,723	8,418	65	240	118,696	114,537	1,247	2,912

注：教員数は兼務を含む。

市立児童数を区別に前年度と比べると、西区の242人(同5.5%)増、中央区の224人(同7.1%)増など9区で増加となった。一方、平野区の194人(同2.2%)減、住之江区の121人(同2.2%)減など15区で減少している。

市立小学校の年度別、区別児童数

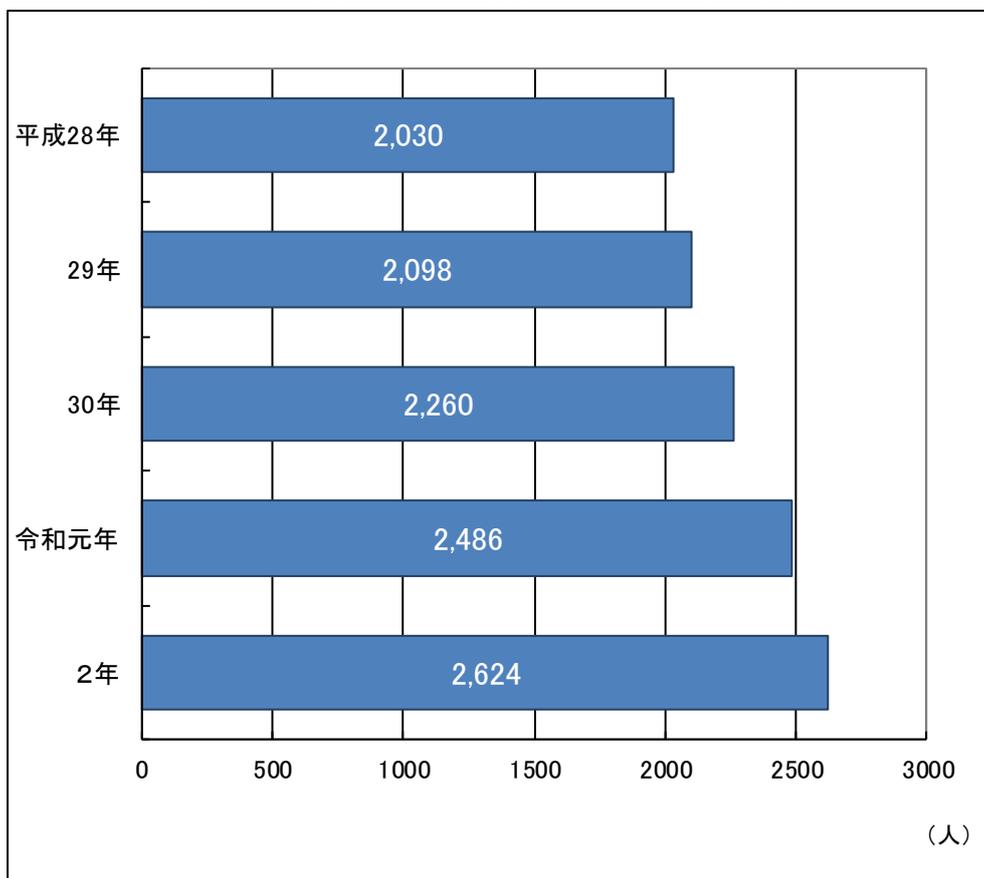
(単位:人・%)

	平成28年	平成29年			平成30年			令和元年			令和2年		
	児童数	児童数	対前年度 増加数	対前年度 増加率									
総数	112,973	113,528	555	0.5	114,590	1,062	0.9	114,686	96	0.1	114,537	△149	△0.1
北	3,512	3,748	236	6.7	3,938	190	5.1	4,097	159	4.0	4,281	184	4.5
都島	4,637	4,707	70	1.5	4,768	61	1.3	4,759	△9	△0.2	4,789	30	0.6
福島	3,157	3,241	84	2.7	3,365	124	3.8	3,405	40	1.2	3,501	96	2.8
此花	3,029	3,058	29	1.0	3,114	56	1.8	3,163	49	1.6	3,109	△54	△1.7
中央	2,652	2,819	167	6.3	2,957	138	4.9	3,134	177	6.0	3,358	224	7.1
西	3,772	3,982	210	5.6	4,216	234	5.9	4,440	224	5.3	4,682	242	5.5
港	3,607	3,629	22	0.6	3,577	△52	△1.4	3,520	△57	△1.6	3,416	△104	△3.0
大正	2,971	2,944	△27	△0.9	2,850	△94	△3.2	2,731	△119	△4.2	2,672	△59	△2.2
天王寺	3,414	3,661	247	7.2	3,809	148	4.0	3,888	79	2.1	4,046	158	4.1
浪速	1,294	1,304	10	0.8	1,352	48	3.7	1,424	72	5.3	1,493	69	4.8
西淀川	4,943	4,836	△107	△2.2	4,756	△80	△1.7	4,592	△164	△3.4	4,522	△70	△1.5
淀川	6,838	6,801	△37	△0.5	6,952	151	2.2	6,992	40	0.6	6,974	△18	△0.3
東淀川	6,992	6,979	△13	△0.2	7,051	72	1.0	7,045	△6	△0.1	6,936	△109	△1.5
東成	3,396	3,368	△28	△0.8	3,355	△13	△0.4	3,346	△9	△0.3	3,300	△46	△1.4
生野	4,512	4,495	△17	△0.4	4,503	8	0.2	4,483	△20	△0.4	4,391	△92	△2.1
旭	3,723	3,747	24	0.6	3,756	9	0.2	3,771	15	0.4	3,717	△54	△1.4
城東	8,187	8,153	△34	△0.4	8,114	△39	△0.5	8,003	△111	△1.4	7,889	△114	△1.4
鶴見	6,958	6,887	△71	△1.0	6,964	77	1.1	6,880	△84	△1.2	6,822	△58	△0.8
阿倍野	5,158	5,247	89	1.7	5,334	87	1.7	5,535	201	3.8	5,637	102	1.8
住之江	5,390	5,418	28	0.5	5,421	3	0.1	5,399	△22	△0.4	5,278	△121	△2.2
住吉	6,782	6,740	△42	△0.6	6,772	32	0.5	6,747	△25	△0.4	6,660	△87	△1.3
東住吉	5,601	5,604	3	0.1	5,634	30	0.5	5,590	△44	△0.8	5,618	28	0.5
平野	9,368	9,105	△263	△2.8	9,033	△72	△0.8	8,824	△209	△2.3	8,630	△194	△2.2
西成	3,080	3,055	△25	△0.8	2,999	△56	△1.8	2,918	△81	△2.7	2,816	△102	△3.5

(2) 市内の小学校における外国人児童数

市内の小学校における外国人児童数は、2,624人で前年度より138人(前年度比5.6%)増加し、小学校児童数全体に占める割合は2.2%となっている。

市内の小学校における年度別外国人児童数の推移



5 中学校

(1) 学校・生徒数等

市内の中学校は155校で、市立128校、国立2校、私立25校と、前年度から変化はなかった。

生徒数は6万736人で前年度と比べ588人(前年度比1.0%)増加した。設置者別生徒数では、市立は5万941人で前年度と比べ519人(同1.0%)増加し、私立も9,040人で、前年度に比べ97人(同1.1%)増加している。

学級数は2,291学級で、前年度より62学級(同2.8%)増加した。1学級当たりの生徒数は26.5人で、前年度より0.5人減少した。

中学校の年度別、設置者別学校数・学級数

(単位:校・学級)

	学校数				学級数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成28年	155	128	2	25	2,215	1,931	21	263
29年	155	128	2	25	2,196	1,908	21	267
30年	155	128	2	25	2,181	1,892	21	268
令和元年	155	128	2	25	2,229	1,942	21	266
2年	155	128	2	25	2,291	2,004	21	266

注:学校数は分校を含む。

中学校の年度別、設置者別教員数・生徒数

(単位:人)

	教員数				生徒数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成28年	5,414	4,318	65	1,031	63,466	53,619	836	9,011
29年	5,441	4,271	69	1,101	61,984	52,090	837	9,057
30年	5,401	4,206	72	1,123	60,494	50,708	810	8,976
令和元年	5,453	4,273	67	1,113	60,148	50,422	783	8,943
2年	5,531	4,355	66	1,110	60,736	50,941	755	9,040

注:教員数は兼務を含む。

市立生徒数を区別に前年度と比べると、北区の98人(同6.9%)増、西区の95人(同6.7%)増など17区で増加となった。一方、平野区の132人(同3.0%)減、西淀川区の56人(同2.4%)減など7区で減少している。

市立中学校の年度別、区別生徒数

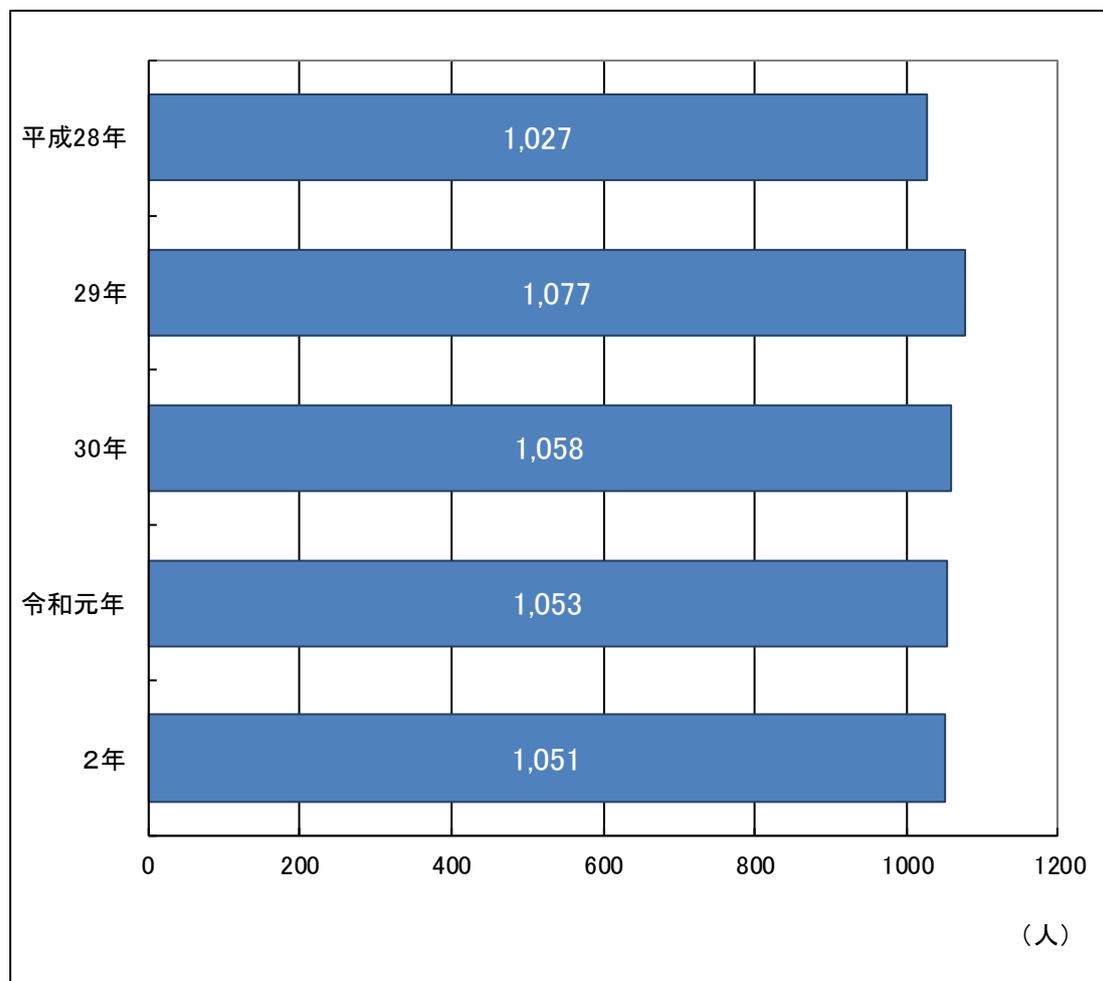
(単位:人・%)

	平成28年	平成29年			平成30年度			令和元年			令和2年		
	生徒数	生徒数	対前年度 増加数	対前年度 増加率									
総数	53,619	52,090	△ 1,529	△2.9	50,708	△ 1,382	△2.7	50,422	△ 286	△0.6	50,941	519	1.0
北	1,448	1,442	△ 6	△0.4	1,403	△ 39	△2.7	1,421	18	1.3	1,519	98	6.9
都島	2,071	2,060	△ 11	△0.5	2,041	△ 19	△0.9	2,085	44	2.2	2,133	48	2.3
福島	1,294	1,287	△ 7	△0.5	1,298	11	0.9	1,315	17	1.3	1,359	44	3.3
此花	1,572	1,549	△ 23	△1.5	1,552	3	0.2	1,486	△ 66	△4.3	1,491	5	0.3
中央	938	927	△ 11	△1.2	940	13	1.4	980	40	4.3	1,049	69	7.0
西	1,392	1,366	△ 26	△1.9	1,374	8	0.6	1,428	54	3.9	1,523	95	6.7
港	1,735	1,680	△ 55	△3.2	1,606	△ 74	△4.4	1,607	1	0.1	1,635	28	1.7
大正	1,575	1,486	△ 89	△5.7	1,467	△ 19	△1.3	1,418	△ 49	△3.3	1,411	△ 7	△0.5
天王寺	1,318	1,239	△ 79	△6.0	1,220	△ 19	△1.5	1,266	46	3.8	1,328	62	4.9
浪速	506	496	△ 10	△2.0	505	9	1.8	499	△ 6	△1.2	520	21	4.2
西淀川	2,503	2,434	△ 69	△2.8	2,365	△ 69	△2.8	2,296	△ 69	△2.9	2,240	△ 56	△2.4
淀川	3,274	3,232	△ 42	△1.3	3,187	△ 45	△1.4	3,116	△ 71	△2.2	3,174	58	1.9
東淀川	3,467	3,294	△ 173	△5.0	3,119	△ 175	△5.3	3,183	64	2.1	3,223	40	1.3
東成	1,712	1,651	△ 61	△3.6	1,576	△ 75	△4.5	1,556	△ 20	△1.3	1,562	6	0.4
生野	2,280	2,165	△ 115	△5.0	2,135	△ 30	△1.4	2,058	△ 77	△3.6	2,029	△ 29	△1.4
旭	1,906	1,820	△ 86	△4.5	1,721	△ 99	△5.4	1,683	△ 38	△2.2	1,720	37	2.2
城東	3,718	3,674	△ 44	△1.2	3,629	△ 45	△1.2	3,620	△ 9	△0.2	3,698	78	2.2
鶴見	3,174	3,161	△ 13	△0.4	3,123	△ 38	△1.2	3,090	△ 33	△1.1	3,061	△ 29	△0.9
阿倍野	2,328	2,247	△ 81	△3.5	2,222	△ 25	△1.1	2,176	△ 46	△2.1	2,217	41	1.9
住之江	2,609	2,510	△ 99	△3.8	2,489	△ 21	△0.8	2,609	120	4.8	2,696	87	3.3
住吉	3,252	3,188	△ 64	△2.0	3,068	△ 120	△3.8	3,121	53	1.7	3,142	21	0.7
東住吉	2,934	2,822	△ 112	△3.8	2,658	△ 164	△5.8	2,573	△ 85	△3.2	2,533	△ 40	△1.6
平野	5,045	4,865	△ 180	△3.6	4,569	△ 296	△6.1	4,398	△ 171	△3.7	4,266	△ 132	△3.0
西成	1,568	1,495	△ 73	△4.7	1,441	△ 54	△3.6	1,438	△ 3	△0.2	1,412	△ 26	△1.8

(2) 市内の中学校における外国人生徒数

市内の中学校における外国人生徒数は、1,051人で、前年度と比べ2人(前年度比0.2%)減少し、中学校生徒数全体に占める割合は1.7%となっている。

市内の中学校における年度別外国人生徒数の推移



6 高等学校

市内の高等学校は、全日制課程のみ設置するもの80校、定時制課程のみ設置するもの5校、全日制課程と定時制課程を併置するもの4校であり、学校数としては89校である。以下、全日制・定時制別について概観する。

(1) 全日制課程

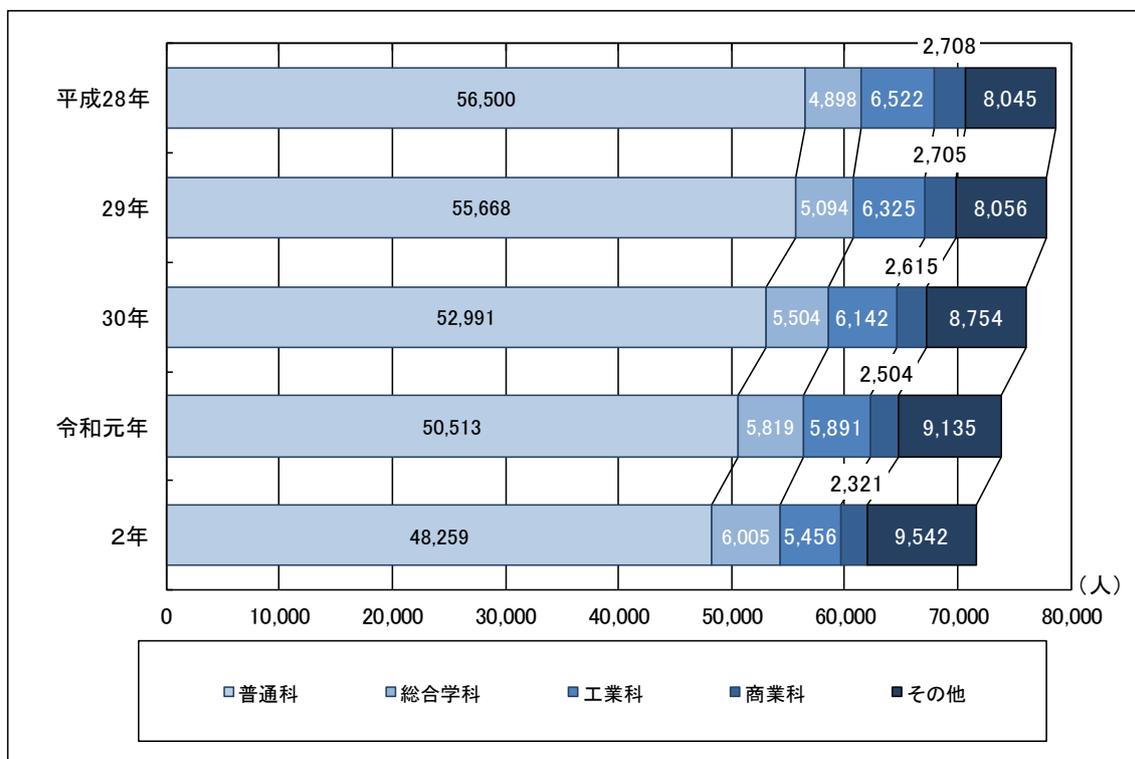
全日制的課程を設置する高等学校は84校(定時制課程を併置する府立4校を含む)で、市立17校、国立1校、府立30校、私立36校となっている。

生徒数は7万1,583人で、前年度と比べ2,279人(前年度比3.1%)減少した。学年別の生徒数は、1学年2万4,216人で、前年度に比べ642人(同2.6%)減、2学年2万3,827人で、前年度に比べ429人(同1.8%)減、3学年2万3,540人で、前年度に比べ1,208人(同4.9%)減となっている。

設置者別に生徒数の比率をみると、国・公立は全体の48.0%(3万4,378人)であり、私立は全体の52.0%(3万7,205人)となっている。学科別では、前年度と比べ普通科2,254人(同4.5%)減、総合学科186人(同3.2%)増、工業科435人(同7.4%)減、商業科183人(同7.3%)減となっている。

教員数(本務者)は4,882人で、前年度より63人(同1.3%)減少した。

高等学校(全日制)の年度別、学科別生徒数の推移



高等学校（全日制）の年度別学校数・教員数・生徒数（男女別・学年別）

（単位：校・人）

	学校数		教員数		生徒数					
	全日制課程のみ	全日制課程に 定時制課程 を併置	本務者	兼務者	総数	男	女	1学年	2学年	3学年
平成28年	82	4	5,120	2,065	78,673	38,888	39,785	26,945	26,009	25,719
29年	82	4	5,078	2,128	77,848	38,825	39,023	26,794	25,731	25,323
30年	83	4	5,021	2,201	76,006	37,979	38,027	25,496	25,540	24,970
令和元年	83	4	4,945	2,220	73,862	37,059	36,803	24,858	24,256	24,748
2年	80	4	4,882	2,036	71,583	35,875	35,708	24,216	23,827	23,540

高等学校（全日制）の年度別、設置者別学校数・生徒数

（単位：校・人・%）

	総数		市立		国立		府立		私立	
	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数
平成28年	86	78,673	16	11,425	1	1,338	33	26,346	36	39,564
		(100.0)		(14.5)		(1.7)		(33.5)		(50.3)
29年	86	77,848	16	11,199	1	1,334	33	25,655	36	39,660
		(100.0)		(14.4)		(1.7)		(33.0)		(50.9)
30年	87	76,006	16	11,048	1	1,344	34	24,580	36	39,034
		(100.0)		(14.5)		(1.8)		(32.3)		(51.4)
令和元年	87	73,862	17	10,834	1	1,338	33	23,670	36	38,020
		(100.0)		(14.7)		(1.8)		(32.0)		(51.5)
2年	84	71,583	17	10,302	1	1,330	30	22,746	36	37,205
		(100.0)		(14.4)		(1.9)		(31.8)		(52.0)

注1 ()内は構成比(%)を示す。

注2 学校数は定時制課程を併置する学校(府立4校)を含む。

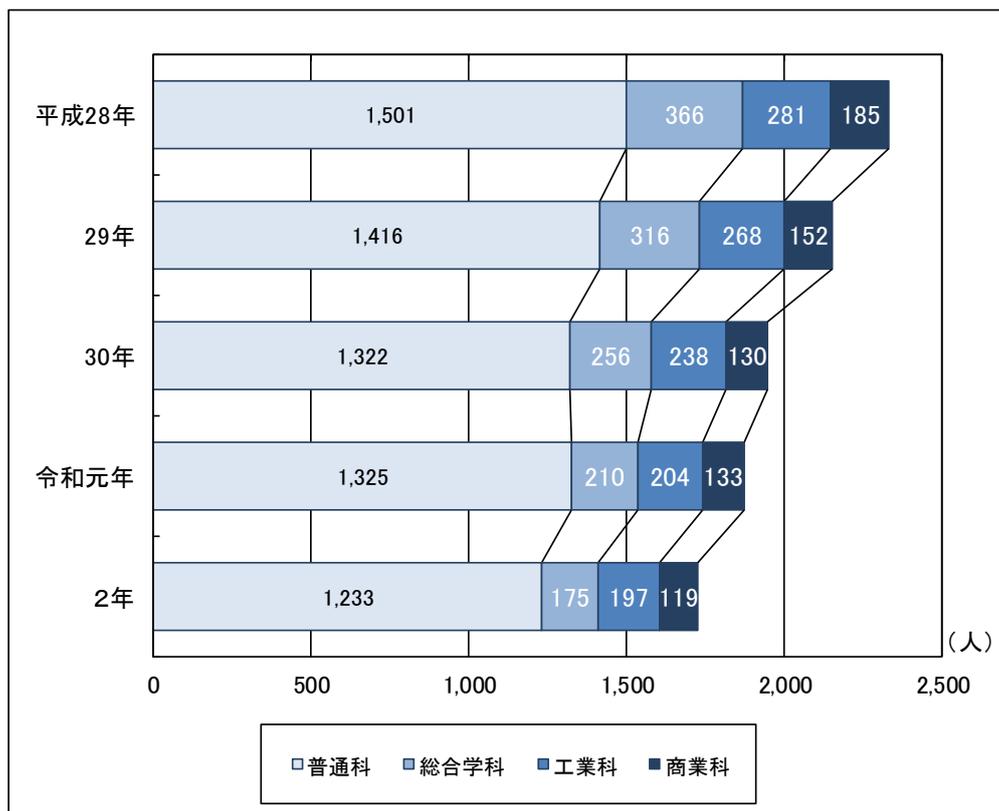
(2) 定時制課程

定時制課程を設置する高等学校は前年度に比べて市立が1校増加して9校（全日制課程を併置する府立4校を含む）で、市立3校、府立6校となっている。

生徒数は1,724人で、前年度と比べ148人（前年度比7.9%）減少した。

教員数（本務者）は286人と、前年度より13人（同4.8%）増加した。

高等学校（定時制）の年度別、学科別生徒数の推移



高等学校（定時制）の年度別学校数・教員数・生徒数（男女別・学年別）

(単位:校・人)

	学校数		教員数		生徒数						
	独立校	併置校	本務者	兼務者	総数	男	女	1学年	2学年	3学年	4学年
平成28年	4	4	281	129	2,333	1,314	1,019	712	682	558	381
29年	4	4	276	115	2,152	1,246	906	631	681	486	354
30年	4	4	280	113	1,946	1,097	849	602	575	465	304
令和元年	4	4	273	123	1,872	1,001	871	575	566	429	302
2年	5	4	286	125	1,724	886	838	533	497	413	281

7 専修学校

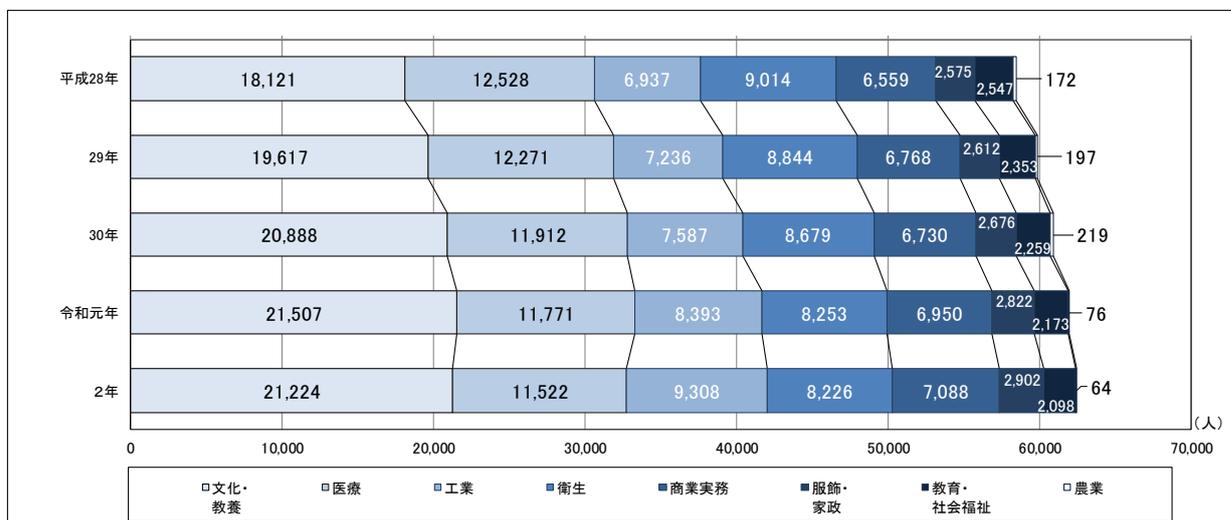
市内の専修学校は165校で前年度から変化はなかった。設置者別にみると、市立1校、私立164校となっている。学校数を区別にみると北区48校、天王寺区及び淀川区20校、西区16校と、この4区に計104校が所在し、全体の6割以上を占めている。

生徒数は6万2,432人で前年度と比べ487人(同0.8%)の増加となっている。

課程別の生徒数は、全体の94.6%を占める専門課程が5万9,073人で前年度から601人(同1.0%)増加、高等課程も8人(同0.3%)増加したが、一般課程は122人(同34.3%)減少した。分野別の生徒数は、文化・教養関係(2万1,224人)、医療関係(1万1,522人)、工業関係(9,308人)、衛生関係(8,226人)の順に多い。

教員数は1万452人(兼務を含む)で、前年度に比べ163人(同1.6%)増加した。

専修学校の分野別生徒数の推移



専修学校の年度別学校数・教員数・生徒数(男女別・課程別)

(単位:校・人)

	学校数	教員数	生徒数					
			総数	男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成28年	163	9,924	58,453	25,769	32,684	3,319	54,704	430
29年	165	9,993	59,898	26,598	33,300	3,254	56,210	434
30年	166	10,077	60,950	26,988	33,962	3,195	57,326	429
令和元年	165	10,289	61,945	27,389	34,556	3,117	58,472	356
2年	165	10,452	62,432	27,836	34,596	3,125	59,073	234

注:教員数は兼務を含む。

専修学校の分野別生徒数

(単位:人)

	総数	文化・教養	医療	工業	衛生	商業実務	服飾・家政	教育・社会福祉	農業
平成28年	58,453	18,121	12,528	6,937	9,014	6,559	2,575	2,547	172
29年	59,898	19,617	12,271	7,236	8,844	6,768	2,612	2,353	197
30年	60,950	20,888	11,912	7,587	8,679	6,730	2,676	2,259	219
令和元年	61,945	21,507	11,771	8,393	8,253	6,950	2,822	2,173	76
2年	62,432	21,224	11,522	9,308	8,226	7,088	2,902	2,098	64

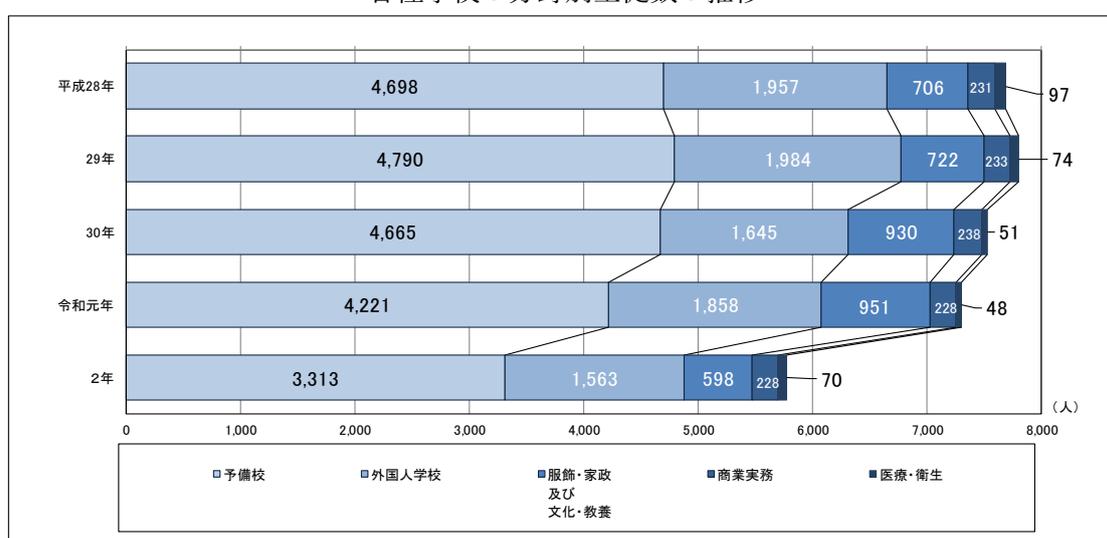
8 各種学校

市内の各種学校は26校で前年度に比べ1校増加した。設置者別にみるとすべて私立となっている。

生徒数は5,772人で、前年度に比べ1,534人(同21.0%)減少した。男女別にみると、男子が3,545人(全体の61.4%)、女子が2,227人(同38.6%)となっている。分野別の生徒数は、予備校(3,313人)、外国人学校(1,563人)、服飾・家政及び文化・教養(598人)の順に多い。

教員数は736人(兼務を含む)で、前年度に比べ25人(前年度比3.5%)増加した。

各種学校の分野別生徒数の推移



各種学校の年度別学校数・教員数・男女別生徒数

(単位:校・人)

	学校数	教員数	生徒数		
			総数	男	女
平成28年	26	684	7,689	4,920	2,769
29年	26	704	7,803	4,964	2,839
30年	25	700	7,529	4,688	2,841
令和元年	25	711	7,306	4,561	2,745
2年	26	736	5,772	3,545	2,227

注:教員数は兼務を含む。

各種学校の分野別生徒数

(単位:人)

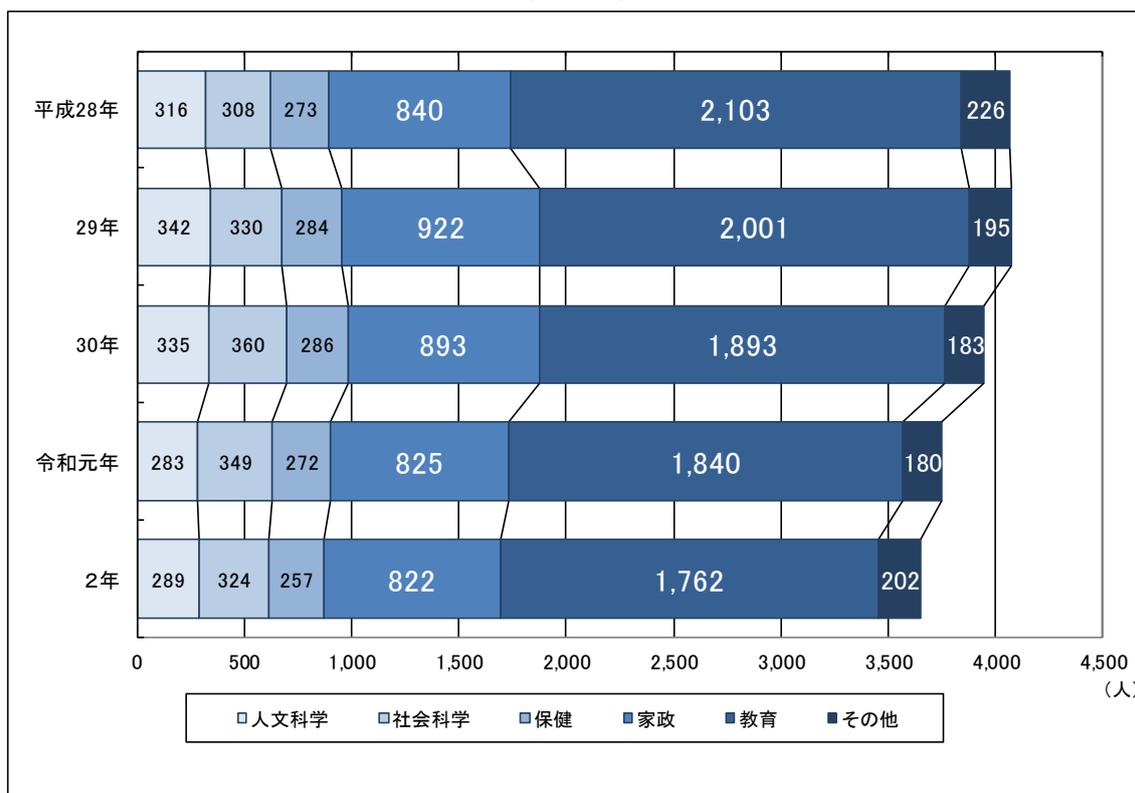
	総数	予備校	外国人学校	服飾・家政 及び 文化・教養	商業実務	医療・衛生
平成28年	7,689	4,698	1,957	706	231	97
29年	7,803	4,790	1,984	722	233	74
30年	7,529	4,665	1,645	930	238	51
令和元年	7,306	4,221	1,858	951	228	48
2年	5,772	3,313	1,563	598	228	70

9 短期大学

市内に所在する短期大学は前年度から変化はなく、8校となっている。

学生数は3,705人で、前年度に比べ99人（前年度比2.6%）減少した。学部学生数は昼間〈第1部〉のみで3,656人で前年度に比べ93人（同2.5%）減少した。学科別の学部学生数を前年度と比べると、人文科学で6人（同2.1%）増、社会科学で25人（同7.2%）減、保健で15人（同5.5%）減、家政で3人（同0.4%）減、教育で78人（同4.2%）減となった。

短期大学の年度別、昼間〈第1部〉学科別学部学生数の推移



短期大学の年度別学校数・教員数・学生数

(単位:校・人)

	学校数	教員数			学生数								
		総数	男	女	総数	昼間(第1部)			夜間(第2部)			専攻科	別科 その他
						総数	男	女	総数	男	女		
平成28年	8	853	347	506	4,175	4,066	95	3,971	-	-	-	4	105
29年	8	891	369	522	4,139	4,074	73	4,001	-	-	-	2	63
30年	8	895	356	539	4,004	3,950	66	3,884	-	-	-	1	53
令和元年	8	877	344	533	3,804	3,749	63	3,686	-	-	-	4	51
2年	8	846	338	508	3,705	3,656	85	3,571	-	-	-	6	43

10 大学

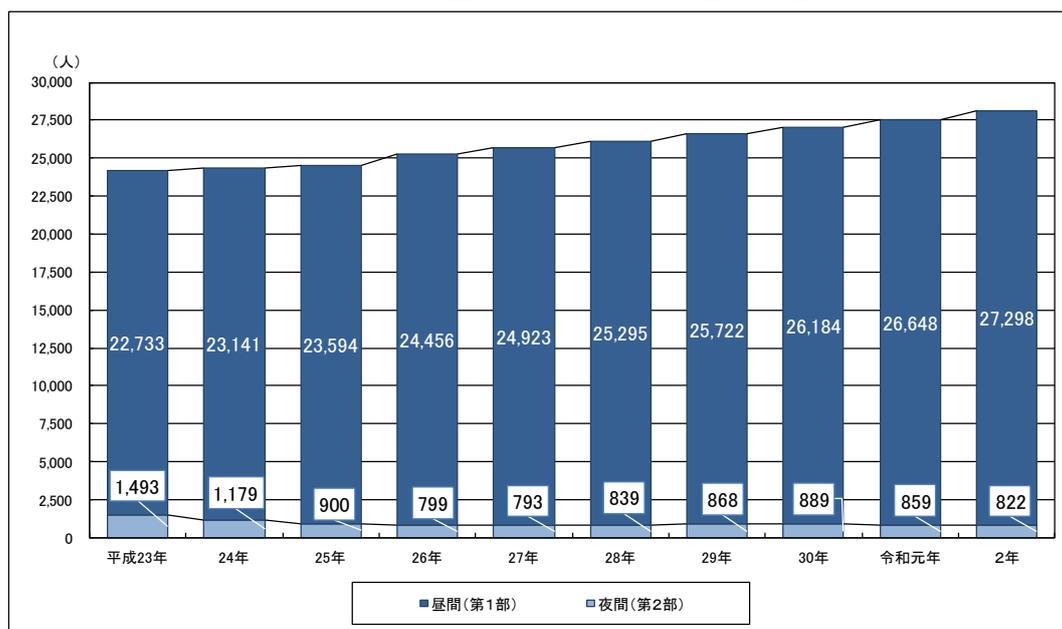
市内に所在する大学は前年度と同数で、11校となっている。

昼間〈第1部〉の学部学生数は2万7,298人で、前年度に比べ650人(前年度比2.4%)増加した。また、夜間〈第2部〉の学部学生数は822人で前年度と比べ37人(同4.3%)減少した。

学生数31,353人のうち学部学生は2万8,120人(構成比89.7%)、大学院生は2,837人(同9.0%)、専攻科・別科等の学生は396人(同1.3%)となっている。また、学部学生は前年度に比べ613人(前年度比2.2%)増加し、大学院生は前年度に比べ425人(同13.0%)減少した。

昼間〈第1部〉の学科別の学部学生数を前年度と比べると、人文科学で1人(同0.1%)減少、社会科学で97人(同0.9%)減少、理学で12人(同1.7%)減少となったが、工学で229人(同3.9%)増加、保健で268人(同8.5%)増加、家政で96人(同10.9%)増加、芸術で46人(同4.5%)増加した。

大学の年度別、昼間・夜間別学部学生数の推移



大学の年度別、設置者別学校数・教員数・学部学生数

(単位: 校・人)

	学校数				教員数(兼務を含む)				学部学生数昼間(第1部)				学部学生数夜間(第2部)				
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	
平成28年	11	1	-	10	4,076	1,571	-	2,505	25,295	6,583	-	18,712	839	2	-	377	460
29年	11	1	-	10	4,249	1,639	-	2,610	25,722	6,590	-	19,132	868	-	-	360	508
30年	11	1	-	10	4,384	1,709	-	2,675	26,184	6,595	-	19,589	889	-	-	355	534
令和元年	11	1	-	10	4,377	1,718	-	2,659	26,648	6,595	56	19,997	859	-	-	321	538
2年	11	1	-	10	4,432	1,723	-	2,709	27,298	6,598	117	20,583	822	-	-	301	521

注:「学校数」、「教員数(兼務を含む)」については、大阪市内に本部が所在している大学及び大学院を計上している。

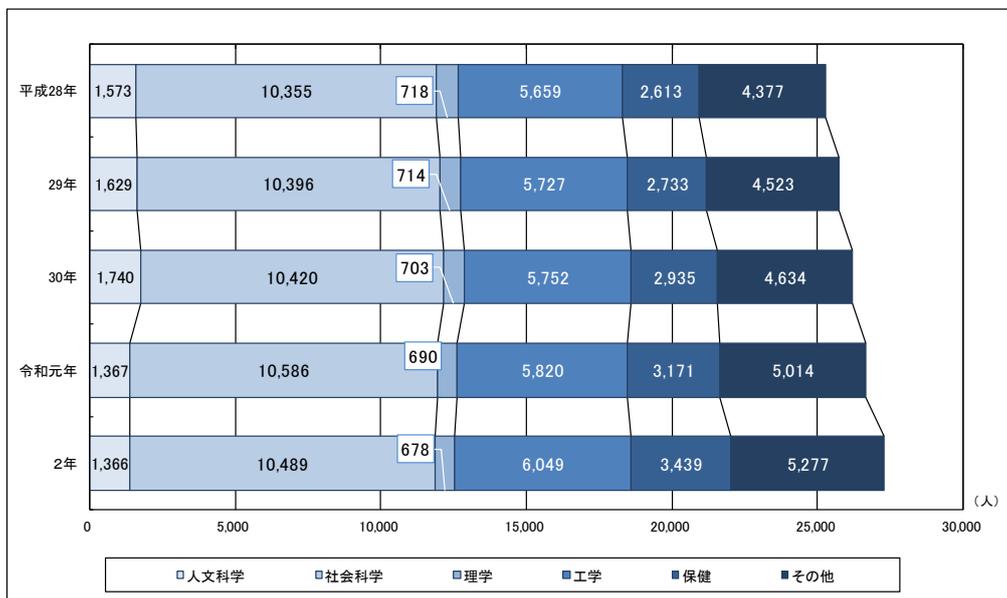
注:「学生数」は大阪市内に設置されている大学学部・大学院に在籍する学生数を計上している。

大学の年度別学生数の推移

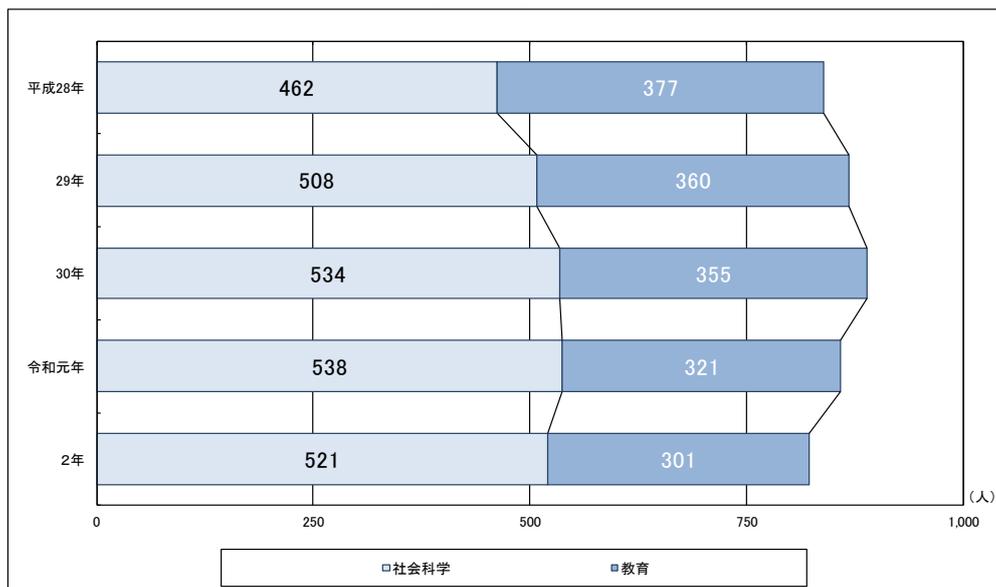
(単位:人)

	学生数 総数	学部学生			大学院生	専攻科・ 別科 その他
		総数	昼間 (第1部)	夜間 (第2部)		
平成28年	29,940	26,134	25,295	839	3,106	700
29年	30,390	26,590	25,722	868	3,113	687
30年	31,058	27,073	26,184	889	3,184	801
令和元年	31,610	27,507	26,648	859	3,262	841
2年	31,353	28,120	27,298	822	2,837	396

大学の年度別、昼間〈第1部〉学科別学部学生数の推移



大学の年度別、夜間〈第2部〉学科別学部学生数の推移



IV 卒業後の状況調査

1 中学校

令和2年3月における市内中学校の卒業生数は2万229人で、このうち、高等学校等進学者（就職して進学した者を含む）は、1万9,982人で卒業生数の98.8%を占めた。

高等学校等進学者のうち全日制高等学校への進学者は1万8,711人で、高等学校等進学者の93.6%を占めている。

専修学校高等課程進学者（就職してこれらに入学した者を含む）は63人（卒業生数の0.3%）、専修学校一般課程等入学者（就職してこれらに入学した者を含む）は21人（同0.1%）、就職者等は35人（同0.2%）となっている。

中学校卒業後の卒業後の状況

(単位:人・%)

	総数	高等学校等進学者(a)	専修学校高等課程進学者(b)	専修学校一般課程等入学者(c)		公共職業能力開発施設等入学者(d)	就職者等	左記以外の者	死亡・不詳の者	就職者総数(再掲)
				専修学校一般課程	各種学校					
計	20,229 (100.0)	19,982 (98.8)	63 (0.3)	12 (0.1)	9 (0.0)	1 (0.0)	35 (0.2)	127 (0.6)	- (-)	35
男	10,317 (100.0)	10,186 (98.7)	35 (0.3)	6 (0.1)	4 (0.0)	1 (0.0)	24 (0.2)	61 (0.6)	- (-)	26
女	9,912 (100.0)	9,796 (98.8)	28 (0.3)	6 (0.1)	5 (0.1)	- (-)	11 (0.1)	66 (0.7)	- (-)	9

注1:()内は構成比(%)を示す。

注2:進学者及び入学者は就職して進学及び入学した者を含む。

注3:「就職者等」とは、「自営業主等」、「常用労働者」(無期雇用労働者及び有期雇用労働者)、「臨時労働者」の合計数である。なお、「臨時労働者」とは「雇用契約期間が1カ月未満で期間の定めのある者」のことである。

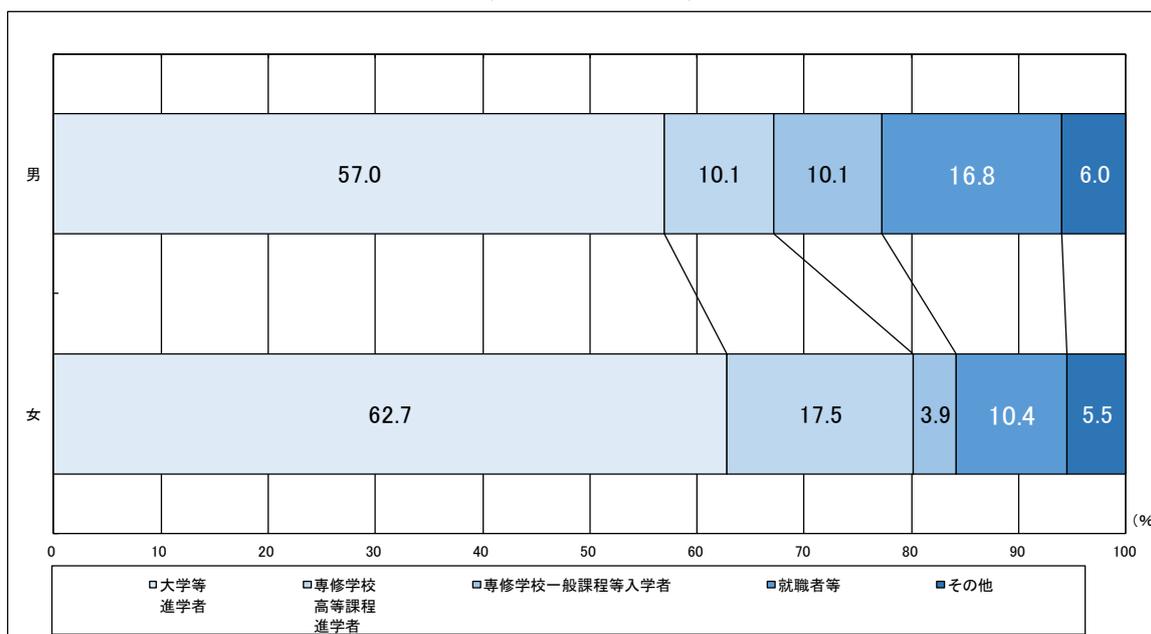
注4:「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者の合計数である。

注5:「就職者総数」とは、「自営業主等」、「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、上記(a)~(d)のうち就職している者の合計数である。

2 高等学校

令和2年3月における市内高等学校の卒業生数は2万4,952人で、課程別にみると、全日制が2万4,522人(卒業生数の98.3%)で、定時制が430人(同1.7%)となっている。進路別にみると、大学等進学者は1万4,928人(同59.8%)、専修学校高等課程進学者が3,434人(同13.8%)、専修学校一般課程等入学者が1,760人(同7.1%)、就職者等が3,404人(同13.6%)などとなっている。

高等学校卒業生の男女別卒業後の状況



高等学校卒業生の卒業後の状況

(単位:人・%)

	卒業生数			進路別								
	総数	全日制	定時制	大学等進学者(a)	専修学校高等課程進学者(b)	専修学校一般課程等入学者(c)		公共職業能力開発施設等入学者(d)	就職者等	左記以外の者	死亡・不詳の者	就職者総数(再掲)
						専修学校一般課程	各種学校					
計	24,952 (100.0)	24,522 (98.3)	430 (1.7)	14,928 (59.8)	3,434 (13.8)	432 (1.7)	1,328 (5.3)	31 (0.1)	3,404 (13.6)	1,381 (5.5)	14 (0.1)	3,254
男	12,613 (100.0)	12,394 (98.3)	219 (1.7)	7,188 (57.0)	1,277 (10.1)	370 (2.9)	903 (7.2)	21 (0.2)	2,123 (16.8)	724 (5.7)	7 (0.1)	2,073
女	12,339 (100.0)	12,128 (98.3)	211 (1.7)	7,740 (62.7)	2,157 (17.5)	62 (0.5)	425 (3.4)	10 (0.1)	1,281 (10.4)	657 (5.3)	7 (0.1)	1,181

注1:()内は構成比(%)を示す。

注2:進学者及び入学者は就職して進学及び入学した者を含む。

注3:「就職者等」とは、「自営業主等」、「常用労働者」(無期雇用労働者及び有期雇用労働者)、「臨時労働者」の合計数である。なお、「臨時労働者」とは「雇用契約期間が1カ月未満で期間の定めのある者」のことである。

注4:「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者の合計数である。

注5:「就職者総数」とは、「自営業主等」、「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、上記(a)~(d)のうち就職している者の合計数である。

(1) 全日制高等学校

令和2年3月の卒業生数は2万4,522人で、このうち、大学等進学者（就職進学者を含む）は1万4,866人（卒業生数の60.6%）となっている。

卒業生の大学（学部）・短期大学（本科）への入学志願状況をみると、志願者数は1万6,833人で卒業生数の68.6%となり、大学へは男子8,384人、女子7,271人、計1万5,655人が志願している。このうち、実際に進学した者（就職進学者を含む）の内訳をみると、大学への進学は1万3,692人（大学志願者の87.5%）、短期大学へは1,164人（短期大学志願者の98.8%）となっている。専修学校専門課程進学者は3,368人（卒業生数の13.7%）で、専修学校一般課程等入学者は1,758人（卒業生数の7.2%）となっている。

就職者等（就職進学者・入学者等を除く）は3,233人（卒業生数の13.2%）となっている。

全日制高等学校卒業生の卒業後の状況

(単位:人・%)

	総数	大学等 進学者 (a)	専修学校 高等課程 進学者 (b)	専修学校一般課程等入学者 (c)		公共職業 能力開発 施設等 入学者 (d)	就職者等	左記以外 の者	死亡・ 不詳の者	就職者 総数 (再掲)
				専修学校 一般課程	各種学校					
計	24,522 (100.0)	14,866 (60.6)	3,368 (13.7)	431 (1.8)	1,327 (5.4)	29 (0.1)	3,233 (13.2)	1,264 (5.2)	4 (0.0)	3,110
男	12,394 (100.0)	7,162 (57.8)	1,249 (10.1)	370 (3.0)	902 (7.3)	19 (0.2)	2,015 (16.3)	674 (5.4)	3 (0.0)	1,975
女	12,128 (100.0)	7,704 (63.5)	2,119 (17.5)	61 (0.5)	425 (3.5)	10 (0.1)	1,218 (10.0)	590 (4.9)	1 (0.0)	1,135

注1:()内は構成比(%)を示す。

注2:進学者及び入学者は就職して進学及び入学した者を含む。

注3:「就職者等」とは、「自営業主等」、「常用労働者」(無期雇用労働者及び有期雇用労働者)、「臨時労働者」の合計数である。なお、「臨時労働者」とは「雇用契約期間が1カ月未満で期間の定めのある者」のことである。

注4:「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかかな者の合計数である。

注5:「就職者総数」とは、「自営業主等」、「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、上記(a)~(d)のうち就職している者の合計数である。

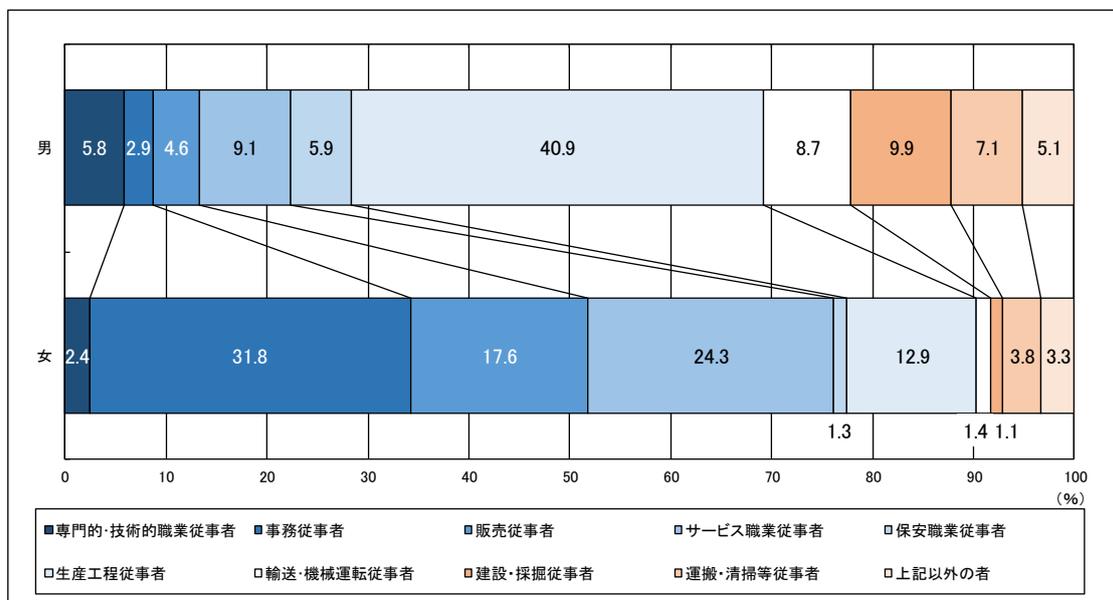
年次別入学志願者・進学者数（全日制高等学校から大学・短期大学本科へ）

(単位:人)

		総数			大学(学部)			短期大学(本科)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成28年	入学志願者	16,534	8,238	8,296	15,240	8,108	7,132	1,294	130	1,164
	進学者	14,292	6,715	7,577	13,022	6,589	6,433	1,270	126	1,144
29年	入学志願者	17,145	8,482	8,663	15,837	8,361	7,476	1,308	121	1,187
	進学者	14,605	6,754	7,851	13,306	6,635	6,671	1,299	119	1,180
30年	入学志願者	17,461	8,847	8,614	16,214	8,703	7,511	1,247	144	1,103
	進学者	14,489	6,878	7,611	13,277	6,741	6,536	1,212	137	1,075
令和元年	入学志願者	17,031	8,351	8,680	15,744	8,218	7,526	1,287	133	1,154
	進学者	14,510	6,574	7,936	13,264	6,450	6,814	1,246	124	1,122
2年	入学志願者	16,833	8,525	8,308	15,655	8,384	7,271	1,178	141	1,037
	進学者	14,856	7,156	7,700	13,692	7,023	6,669	1,164	133	1,031

就職者総数について、職業別・産業別構成をみると、職業別では生産工程従事者が954人（就職者総数の30.7%）と最も多く、産業別では製造業が990人（同31.8%）と最も多い。

全日制高等学校卒業者の職業別就職者等数構成比



注:「農林漁業従事者」は「上記以外の者」に含む。

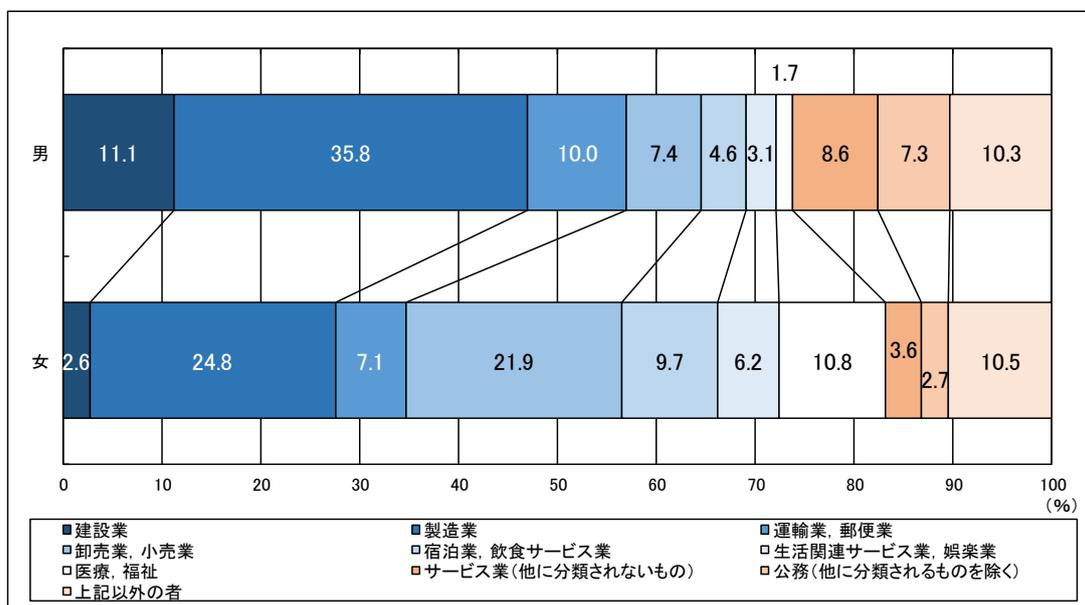
全日制高等学校卒業者の職業別就職総数

(単位:人・%)

	総数		男		女	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
総数	3,110	100.0	1,975	100.0	1,135	100.0
専門的・技術的職業従事者	141	4.5	114	5.8	27	2.4
事務従事者	419	13.5	58	2.9	361	31.8
販売従事者	291	9.4	91	4.6	200	17.6
サービス職業従事者	455	14.6	179	9.1	276	24.3
保安職業従事者	132	4.2	117	5.9	15	1.3
農林漁業従事者	2	0.1	-	-	2	0.2
生産工程従事者	954	30.7	808	40.9	146	12.9
輸送・機械運転従事者	187	6.0	171	8.7	16	1.4
建設・採掘従事者	208	6.7	195	9.9	13	1.1
運搬・清掃等従事者	184	5.9	141	7.1	43	3.8
上記以外の者	137	4.4	101	5.1	36	3.2

注:就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

全日制高等学校卒業者の産業別就職者総数構成比



注:「農林、漁業」、「鉱業、採石業、砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「教育、学習支援業」、「複合サービス事業」は「上記以外の者」に含む。

全日制高等学校卒業者の産業別就職総数

(単位:人・%)

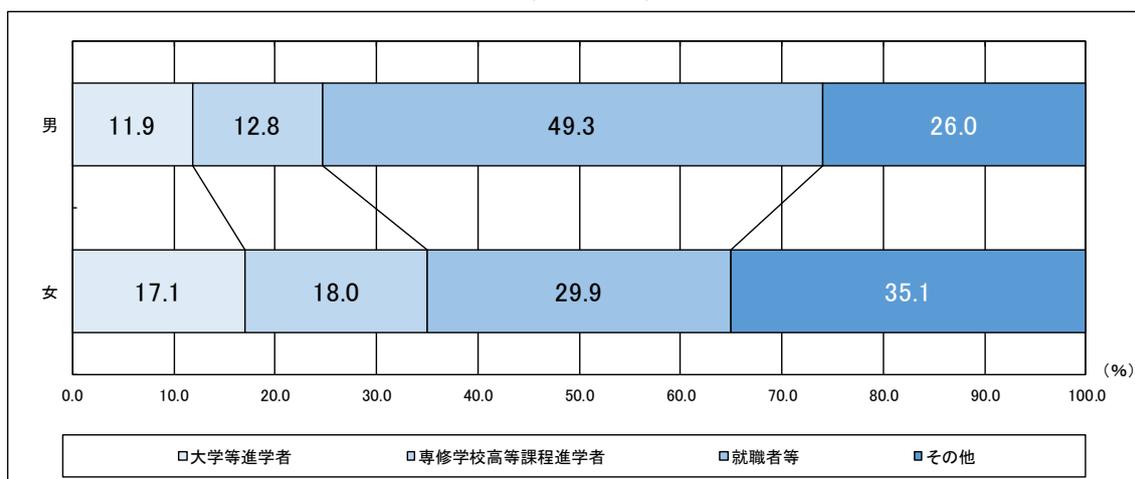
	総数		男		女	
	総数	構成比	総数	構成比	総数	構成比
総数	3,110	100.0	1,975	100.0	1,135	100.0
農林、漁業	2	0.1	-	-	2	0.2
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	250	8.0	220	11.1	30	2.6
製造業	990	31.8	708	35.8	282	24.8
電気・ガス・熱供給・水道業	30	1.0	29	1.5	1	0.1
情報通信業	32	1.0	20	1.0	12	1.1
運輸業、郵便業	279	9.0	198	10.0	81	7.1
卸売業、小売業	395	12.7	147	7.4	248	21.9
金融業、保険業	3	0.1	1	0.1	2	0.2
不動産業、物品賃貸業	38	1.2	12	0.6	26	2.3
学術研究、専門・技術サービス業	68	2.2	42	2.1	26	2.3
宿泊業、飲食サービス業	200	6.4	90	4.6	110	9.7
生活関連サービス業、娯楽業	131	4.2	61	3.1	70	6.2
教育、学習支援業	12	0.4	5	0.3	7	0.6
医療、福祉	157	5.0	34	1.7	123	10.8
複合サービス事業	29	0.9	14	0.7	15	1.3
サービス業(他に分類されないもの)	210	6.8	169	8.6	41	3.6
公務(他に分類されるものを除く)	176	5.7	145	7.3	31	2.7
上記以外の者	108	3.5	80	4.1	28	2.5

注:就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

(2) 定時制高等学校

大学等進学者（就職進学者を含む）は62人（卒業生数の14.4%）で、このうち、専修学校高等課程進学者は66人（卒業生数の15.3%）、専修学校一般課程等入学者は2人（同0.5%）、就職者等は171人（卒業生数の39.8%）となっている。

定時制高等学校卒業生の卒業後の状況構成比



定時制高等学校卒業生の卒業後の状況

(単位:人・%)

	総数	大学等進学者 (a)	専修学校高等課程進学者 (b)	専修学校一般課程等入学者 (c)		公共職業能力開発施設等入学者 (d)	就職者等	左記以外の者	死亡・不詳の者	就職者総数 (再掲)
				専修学校一般課程	各種学校					
計	430 (100.0)	62 (14.4)	66 (15.3)	1 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.5)	171 (39.8)	117 (27.2)	10 (2.3)	144
男	219 (100.0)	26 (11.9)	28 (12.8)	-	1 (0.5)	2 (0.9)	108 (49.3)	50 (22.8)	4 (1.8)	98
女	211 (100.0)	36 (17.1)	38 (18.0)	1 (0.5)	-	-	63 (29.9)	67 (31.8)	6 (2.8)	46

注1:()内は構成比(%)を示す。

注2:進学者及び入学者は就職して進学及び入学した者を含む。

注3:「就職者等」とは、「自営業主等」、「常用労働者」(無期雇用労働者及び有期雇用労働者)、「臨時労働者」の合計数である。なお、「臨時労働者」とは「雇用契約期間が1カ月未満で期間の定めのある者」のことである。

注4:「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者の合計数である。

注5:「就職者総数」とは、「自営業主等」、「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、上記(a)~(d)のうち就職している者の合計数である。

就職者総数の職業別・産業別の構成をみると、職業別ではサービス職業従事者が46人（就職者総数の31.9%）と最も多く、産業別では製造業が31人（同21.5%）と最も多くなっている。

定時制高等学校卒業者の職業別就職者総数

（単位：人・%）

	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	144	100.0	98	100.0	46	100.0
専門的・技術的職業従事者	5	3.5	5	5.1	-	-
事務従事者	12	8.3	4	4.1	8	17.4
販売従事者	28	19.4	15	15.3	13	28.3
サービス職業従事者	46	31.9	25	25.5	21	45.7
保安職業従事者	-	-	-	-	-	-
農林漁業従事者	-	-	-	-	-	-
輸送・機械運転従事者	30	20.8	27	27.6	3	6.5
運搬・清掃等従事者	6	4.2	6	6.1	-	-
建設・採掘従事者	11	7.6	11	11.2	-	-
生産工程従事者	5	3.5	5	5.1	-	-
上記以外の者	1	0.7	-	-	1	2.2

注：就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

定時制高等学校卒業者の産業別就職者総数

（単位：人・%）

	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	144	100.0	98	100.0	46	100.0
農林、漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	15	10.4	14	14.3	1	2.2
製造業	31	21.5	26	26.5	5	10.9
電気・ガス・熱供給・水道業	4	2.8	2	2.0	2	4.3
情報通信業	5	3.5	5	5.1	-	-
運輸業、郵便業	15	10.4	14	14.3	1	2.2
卸売業、小売業	23	16.0	12	12.2	11	23.9
金融業、保険業	-	-	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	1	0.7	1	1.0	-	-
学術研究、専門・技術サービス業	1	0.7	1	1.0	-	-
宿泊業、飲食サービス業	15	10.4	9	9.2	6	13.0
生活関連サービス業、娯楽業	6	4.2	1	1.0	5	10.9
教育、学習支援業	1	0.7	1	1.0	-	-
医療、福祉	18	12.5	6	6.1	12	26.1
複合サービス事業	-	-	-	-	-	-
サービス業（他に分類されないもの）	8	5.6	6	6.1	2	4.3
公務（他に分類されるものを除く）	1	0.7	-	-	1	2.2
上記以外の者	-	-	-	-	-	-

注：就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

3 短期大学

令和2年3月における短期大学の卒業生数は1,701人となっている。

進学者は50人(卒業生数の2.9%)で、就職者等は1,562人(卒業生数の91.8%)となっている。就職者総数の職業別の構成をみると、専門的・技術的職業従事者が1,030人(就職者数の66.9%)と最も多くなっている。就職者総数の産業別の構成をみると、医療、福祉が527人(同34.2%)で最も多く、次いで教育、学習支援業が353人(同22.9%)などとなっている。

短期大学卒業生の卒業後の状況

(単位:人・%)

	総数	進学者	就職者等	専修学校・ 外国の 学校等 入学者	左記 以外 の者	死亡・ 不詳の者	就職者 総数 (再掲)
計	1,701 (100.0)	50 (2.9)	1,562 (91.8)	18 (1.1)	71 (4.2)	-	1,540
男	34 (100.0)	1 (2.9)	31 (91.2)	-	2 (5.9)	-	31
女	1,667 (100.0)	49 (2.9)	1,531 (91.8)	18 (1.1)	69 (4.1)	-	1,509

注1:()内は構成比(%)を示す。

注2:「進学者」は就職して進学した者を含む。

注3:「就職者等」は進学者を除く。

注4:「就職者等」とは、「自営業主等」、「常用労働者」(無期雇用労働者及び有期雇用労働者)、「臨時労働者」の合計数である。なお、「臨時労働者」とは「雇用契約期間が1カ月未満で期間の定めのある者」のことである。

注5:「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、左記の進学でも就職でもないことが明らかな者の合計数である。

注6:「就職者総数」とは、自営業主等、無期雇用労働者、有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、「進学者」のうち就職している者の合計数である。

短期大学卒業生の職業別就職者総数

(単位:人・%)

	総数		男		女	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
総数	1,540	100.0	31	100.0	1,509	100.0
専門的・技術的職業従事者	1,030	66.9	16	51.6	1,014	67.2
管理的職業従事者	13	0.8	-	-	13	0.9
事務従事者	119	7.7	-	-	119	7.9
販売従事者	163	10.6	1	3.2	162	10.7
サービス職業従事者	169	11.0	13	41.9	156	10.3
保安職業従事者	8	0.5	-	-	8	0.5
農林漁業従事者	-	-	-	-	-	-
輸送・機械運転従事者	1	0.1	-	-	1	0.1
運搬・清掃等従事者	-	-	-	-	-	-
建設・採掘従事者	-	-	-	-	-	-
生産工程従事者	35	2.3	1	3.2	34	2.3
上記以外の者	2	0.1	-	-	2	0.1

短期大学卒業者の産業別就職者総数

(単位:人・%)

	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	1,540	100.0	31	100.0	1,509	100.0
農林・漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業, 採石業, 砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	3	0.2	-	-	3	0.2
製造業	72	4.7	-	-	72	4.8
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情報通信業	17	1.1	1	3.2	16	1.1
運輸業, 郵便業	21	1.4	-	-	21	1.4
卸売業, 小売業	182	11.8	6	19.4	176	11.7
金融業, 保険業	21	1.4	-	-	21	1.4
不動産業, 物品賃貸業	8	0.5	-	-	8	0.5
学術研究, 専門・技術サービス業	9	0.6	-	-	9	0.6
宿泊業, 飲食サービス業	224	14.5	15	48.4	209	13.9
生活関連サービス業, 娯楽業	57	3.7	-	-	57	3.8
教育, 学習支援業	353	22.9	4	12.9	349	23.1
医療, 福祉	527	34.2	4	12.9	523	34.7
複合サービス事業	6	0.4	-	-	6	0.4
サービス業(他に分類されないもの)	35	2.3	1	3.2	34	2.3
公務(他に分類されるものを除く)	3	0.2	-	-	3	0.2
上記以外の者	2	0.1	-	-	2	0.1

注:就職進学者を含む。

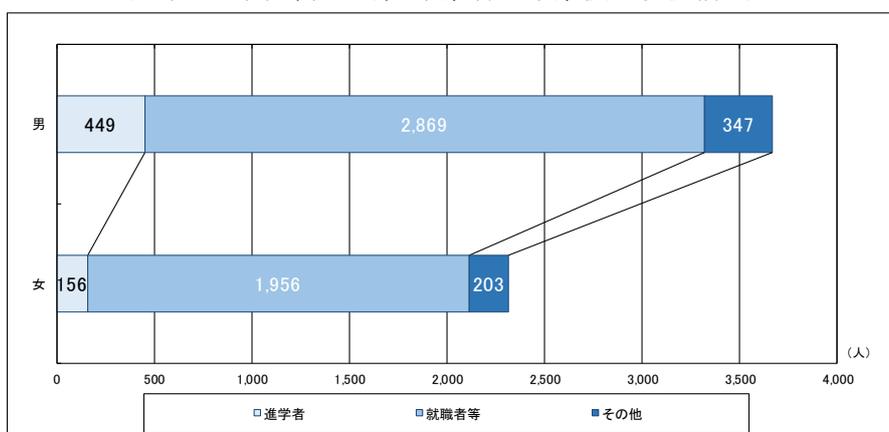
4 大学

(1) 昼間〈第1部〉

令和2年3月における大学の昼間〈第1部〉卒業生数は5,980人となっている。

進学者は605人(卒業生数の10.1%)で就職者等(進学者を除く)は4,825人(卒業生数の80.7%)であった。就職者総数の職業別の構成をみると、専門的・技術的職業従事者が2,001人(就職者総数の42.2%)と最も多く、次いで販売従事者が1,353人(同28.5%)などとなっている。就職者総数の産業別の構成をみると、製造業が791人(同16.7%)と最も多く、次いで卸売業、小売業が742人(同15.6%)などとなっている。

大学 昼間(第1部)卒業生の卒業後の状況構成比



大学昼間(第1部)卒業生の卒業後の状況

(単位:人・%)

	総数	進学者	就職者等	臨床研修医	専修学校・ 外国の学校等 入学者	左記以外 の者	死亡・ 不詳の者	就職者 総数 (再掲)
計	5,980 (100.0)	605 (10.1)	4,825 (80.7)	89 (1.5)	20 (0.3)	431 (7.2)	10 (0.2)	4,745
男	3,665 (100.0)	449 (12.3)	2,869 (78.3)	65 (1.8)	12 (0.3)	264 (7.2)	6 (0.2)	2,825
女	2,315 (100.0)	156 (6.7)	1,956 (84.5)	24 (1.0)	8 (0.3)	167 (7.2)	4 (0.2)	1,920

注1:()内は構成比(%)を示す。

注2:「進学者」は就職して進学した者を含む。

注3:「就職者等」は進学者を除く。

注4:「就職者等」とは、「自営業主等」、「常用労働者」(無期雇用労働者及び有期雇用労働者)、「臨時労働者」の合計数である。
なお、「臨時労働者」とは「雇用契約期間が1カ月未満で期間の定めのある者」のことである。

注5:「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、左記の進学でも就職でもないことが明らかな者の合計数である。

注6:「就職者総数」とは、自営業主等、無期雇用労働者、有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、「進学者」のうち就職している者の合計数である。

大学昼間（第1部）卒業者の職業別就職者総数

(単位:人・%)

	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	4,745	100.0	2,825	100.0	1,920	100.0
専門的・技術的職業従事者	2,001	42.2	1,128	39.9	873	45.5
管理的職業従事者	14	0.3	5	0.2	9	0.5
事務従事者	860	18.1	385	13.6	475	24.7
販売従事者	1,353	28.5	967	34.2	386	20.1
サービス職業従事者	153	3.2	77	2.7	76	4.0
保安職業従事者	42	0.9	38	1.3	4	0.2
農林漁業従事者	1	0.0	1	0.0	-	-
輸送・機械運転従事者	28	0.6	25	0.9	3	0.2
運搬・清掃等従事者	4	0.1	4	0.1	-	-
建設・採掘従事者	4	0.1	3	0.1	1	0.1
生産工程従事者	33	0.7	25	0.9	8	0.4
上記以外の者	252	5.3	167	5.9	85	4.4

注:就職進学者を含む。

大学昼間卒業者の産業別就職者総数

(単位:人・%)

	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	4,745	100.0	2,825	100.0	1,920	100.0
農林・漁業	3	0.1	2	0.1	1	0.1
鉱業, 採石業, 砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	326	6.9	271	9.6	55	2.9
製造業	791	16.7	554	19.6	237	12.3
電気・ガス・熱供給・水道業	22	0.5	20	0.7	2	0.1
情報通信業	389	8.2	256	9.1	133	6.9
運輸業, 郵便業	138	2.9	93	3.3	45	2.3
卸売業, 小売業	742	15.6	479	17.0	263	13.7
金融業, 保険業	240	5.1	132	4.7	108	5.6
不動産業, 物品賃貸業	194	4.1	134	4.7	60	3.1
学術研究, 専門・技術サービス業	207	4.4	132	4.7	75	3.9
宿泊業, 飲食サービス業	101	2.1	39	1.4	62	3.2
生活関連サービス業, 娯楽業	88	1.9	40	1.4	48	2.5
教育, 学習支援業	281	5.9	102	3.6	179	9.3
医療, 福祉	664	14.0	210	7.4	454	23.6
複合サービス事業	32	0.7	19	0.7	13	0.7
サービス業(他に分類されないもの)	277	5.8	183	6.5	94	4.9
公務(他に分類されるものを除く)	236	5.0	149	5.3	87	4.5
上記以外の者	14	0.3	10	0.4	4	0.2

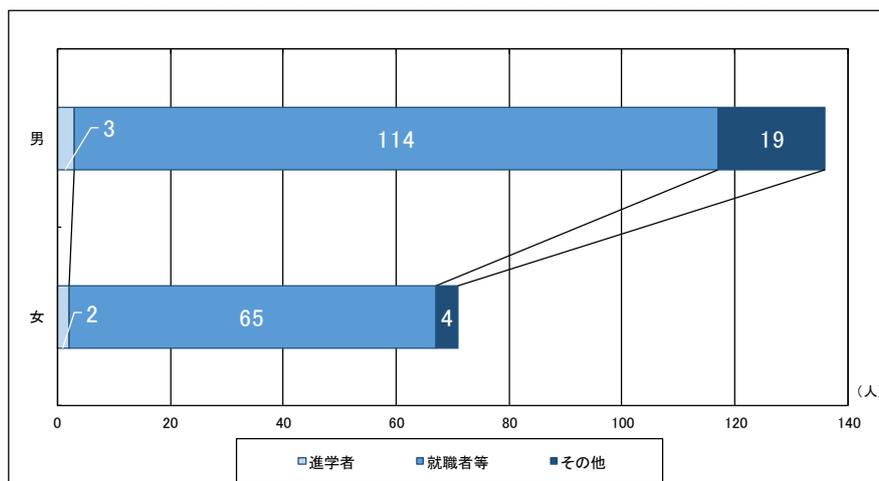
注:就職進学者を含む。

(2) 夜間〈第2部〉

令和2年3月における大学の夜間〈第2部〉卒業生数は207人となっている。

進学者は5人(卒業生数の2.4%)であり、就職者等(進学者を除く)は179人(卒業生数の86.5%)であった。就職者総数の職業別の構成をみると、専門的・技術的職業従事者が68人(就職者総数の39.8%)と最も多く、次いで販売従事者が64人(同37.4%)などとなっている。就職者総数の産業別の構成をみると、教育、学習支援業が58人(同33.9%)と最も多く、次いで卸売業、小売業が36人(同21.1%)などとなっている。

大学 夜間〈第2部〉卒業生の卒業後の状況構成比



大学夜間(第2部)卒業生の卒業後の状況

(単位:人・%)

	総数	進学者	就職者等	臨床研修医	専修学校・ 外国の学校等 入学者	左記以外 の者	死亡・ 不詳の者	就職者 総数 (再掲)
計	207 (100.0)	5 (2.4)	179 (86.5)	-	1 (0.5)	22 (10.6)	-	171
男	136 (100.0)	3 (2.2)	114 (83.8)	-	1 (0.7)	18 (13.2)	-	108
女	71 (100.0)	2 (2.8)	65 (91.5)	-	-	4 (5.6)	-	63

注1:()内は構成比(%)を示す。

注2:「進学者」は就職して進学した者を含む。

注3:「就職者等」は進学者を除く。

注4:「就職者等」とは、「自営業主等」、「常用労働者」(無期雇用労働者及び有期雇用労働者)、「臨時労働者」の合計数である。
なお、「臨時労働者」とは「雇用契約期間が1カ月未満で期間の定めのある者」のことである。

注5:「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、左記の進学でも就職でもないことが明らかな者の合計数である。

注6:「就職者総数」とは、自営業主等、無期雇用労働者、有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、「進学者」のうち就職している者の合計数である。

大学夜間（第2部）卒業者の職業別就職者総数

（単位：人・％）

	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	171	100.0	108	100.0	63	100.0
専門的・技術的職業従事者	68	39.8	37	34.3	31	49.2
管理的職業従事者	-	-	-	-	-	-
事務従事者	10	5.8	4	3.7	6	9.5
販売従事者	64	37.4	45	41.7	19	30.2
サービス職業従事者	1	0.6	1	0.9	-	-
保安職業従事者	4	2.3	4	3.7	-	-
農林漁業従事者	-	-	-	-	-	-
輸送・機械運転従事者	3	1.8	2	1.9	1	1.6
運搬・清掃等従事者	-	-	-	-	-	-
建設・採掘従事者	-	-	-	-	-	-
生産工程従事者	-	-	-	-	-	-
上記以外の者	21	12.3	15	13.9	6	9.5

注：就職進学者を含む。

大学夜間（第2部）卒業者の産業別就職者総数

（単位：人・％）

	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	171	100.0	108	100.0	63	100.0
農林漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	4	2.3	3	2.8	1	1.6
製造業	13	7.6	7	6.5	6	9.5
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情報通信業	8	4.7	6	5.6	2	3.2
運輸業、郵便業	6	3.5	5	4.6	1	1.6
卸売業、小売業	36	21.1	25	23.1	11	17.5
金融業、保険業	6	3.5	4	3.7	2	3.2
不動産業、物品賃貸業	6	3.5	5	4.6	1	1.6
学術研究、専門・技術サービス業	5	2.9	4	3.7	1	1.6
宿泊業、飲食サービス業	1	0.6	1	0.9	-	-
生活関連サービス業、娯楽業	2	1.2	2	1.9	-	-
教育、学習支援業	58	33.9	30	27.8	28	44.4
医療、福祉	5	2.9	-	-	5	7.9
複合サービス事業	1	0.6	1	0.9	-	-
サービス業（他に分類されないもの）	13	7.6	9	8.3	4	6.3
公務（他に分類されるものを除く）	7	4.1	6	5.6	1	1.6
上記以外の者	-	-	-	-	-	-

注：就職進学者を含む。